第 38 回高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会
毛筆の部・硬筆の部

実 施 要 項

1. 行　事　名　第38回高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会

2. 目　　的　書写書道を通して青少年の健全な心身の育成と国民の豊かな心情を養い、併せて伝統文化の普及振興を図り、国際的発展に寄与する。

3. 主　　催　公益財団法人 日本武道館

4. 後　　援　文部科学省・中国大使館・全国都道府県教育長協議会・全日本書写書道教育研究会・全国都道府県立武道館協議会・公益社団法人日本ＰＴＡ全国協議会・朝日新聞社・読売新聞社・毎日新聞社・日本経済新聞社・産業経済新聞社・東京新聞・日本放送協会・日本テレビ放送網・フジテレビ・テレビ朝日・テレビ東京　（以上申請中）

5. 大 会 役 員（敬称略/予定）

大 会 会 長　高村 正彦

大会副会長　臼井日出男

大 会 顧 問　江渡 聡徳 ・ 川端 達夫 ・ 河村 建夫 ・ 塩谷　立 ・ 中山 成彬
森　英介 ・ 山谷えり子

大会委員長　吉川 英夫

審 査 顧 問　飯髙 和子 ・ 石橋 鯉城 ・ 井上 一郎 ・ 井上　豊 ・ 内村 嘉秀
梅原 清山 ・ 加藤 東陽 ・ 熊坂 尚史 ・ 清水 透石 ・ 杉﨑 光波
田中 孝一 ・ 辻　春葉 ・ 中野 北溟 ・ 長野 竹軒 ・ 樋口 咲子
氷田 清風 ・ 日比野光鳳 ・ 平形 精逸 ・ 福島 林邨 ・ 宮澤 鵞州
柳下 昭夫 ・ 米本 美雪 ・ 渡辺富美雄　（五十音順）

審査委員長　吉川 英夫

審査副委員長　加藤 東陽 ・ 片岡 正徳

審 査 委 員　青山 浩之 ・ 浅井 幸夫 ・ 飯田 瑤香 ・ 石井 昭正 ・ 石坂 雅彦
伊藤 興秋 ・ 井上 始源 ・ 岩永 栖邨 ・ 江﨑 美里 ・ 小野寺聿源
恩田 道子 ・ 加藤 俶子 ・ 金子 春洋 ・ 北嶋　悠 ・ 倉田 政子
見城 正訓 ・ 小泉 笙子 ・ 小林 妙子 ・ 小松 錦柳 ・ 西城　研
佐々木裕紀子 ・ 清水 文博 ・ 鈴木 昭和 ・ 鈴木 和枝 ・ 芹澤 翔華
髙城 竹苞 ・ 鷹啄 知美 ・ 高橋 観水 ・ 滝口 雅弘 ・ 田中　香
種谷 萬城 ・ 釣　朋代 ・ 仲本 蘭秀 ・ 西野 光文 ・ 幕田 魁心
松浦 通子 ・ 松田 久枝 ・ 松本 雙鶴 ・ 松本 貴子 ・ 見方 弘子
光野 美香 ・ 森口智嘉子 ・ 矢口 三郎 ・ 安塚 旭洞 ・ 山口志げ子
山口 礼子 ・ 山野 雅行 ・ 横倉 佳男 ・ 横田 貫厚 ・ 渡邊 美穂
（五十音順）

6. 展覧会及び授賞式

日　　時　**令和 4 年 8 月 28 日（日）**　展覧会　午前 10 時から午後 4 時まで
授賞式　午後 1 時から

会　　場（予　定）
（展覧会）日本武道館　中道場（東京都千代田区北の丸公園2-3）TEL：03-3216-5100（代）
（授賞式）　同　　大道場
【最寄駅】地下鉄「九段下駅」東西線・半蔵門線・都営新宿線2番出口より徒歩5分
※授賞式・展覧会の対象は、高円宮賞から日本武道館奨励賞まで。

7. 出 品 規 定　裏面記載のとおり。

8. 出品手続き　裏面記載のとおり。

9. 審　　査
⑴書写書道界の権威者によって構成された審査委員会において厳正公平に審査します。
⑵**実施要項（出品目録記載事項を含む）の規定に違反した作品は、審査の対象としないことがあります。**
⑶審査結果は、7月中旬に郵送をもって通知します。
⑷審査結果についての異議は一切、認めません。

10. 表　　彰
⑴個人賞（予定）
高円宮賞、内閣総理大臣賞、日本武道館大賞、衆議院議長賞、参議院議長賞、文部科学大臣賞、日本武道館会長賞、日本武道館理事長賞、後援団体賞（17団体）、審査委員長奨励賞、日本武道館奨励賞、日本武道館賞、大会奨励賞（以上に楯と賞状）、特選、金賞、銀賞、銅賞（以上に賞状のみ）のいずれかの賞を※全員に授与します。
⑵団体賞（予定）
全国優秀団体賞、全国優良団体賞を出品数及び成績等を考慮して選びます。
※やむを得ない事由により、審査会が実施困難となった場合を除く。

11. そ　の　他
⑴複数団体から同一人の出品はできません。
⑵全ての出品作品について、後日、表装申込み（有料）を受け付けます。
なお、表装申込みのない方は、作品の返却はいたしません。
⑶出品作品は、努めて保護しますが不可抗力による破損等については、その責を負いません。
⑷受賞者名簿（有料）には、高円宮賞から日本武道館奨励賞までの作品を写真版で、日本武道館賞及び大会奨励賞は氏名等をそれぞれ掲載予定です。
⑸上位入賞者については、当財団ホームページ及び月刊「書写書道」誌上にて掲載予定です。

12. 問 合 せ 先
公益財団法人　日本武道館　書道展事務局
TEL 03-3216-5144（午前 10 時～ 12 時、午後 1 時～ 4 時）
（新型コロナウイルス感染拡大防止対策上、対応時間を変更する場合があります。）
FAX 03-3216-5156（24 時間受信可能）

（裏面へ続く）

出品規定

	毛筆の部	硬筆の部
参加資格	1部　幼児及び小学校 2部　中学校 3部　高校 4部　大学（専門学校生等含む） 5部　一般	1部　幼児及び小学校 2部　中学校 3部　高校 4部　大学（専門学校生等含む） 5部　一般
語　句	**自由（本展覧会の目的にふさわしい語句とする）。** ただし、1部は学年別配当漢字準拠とし、２部の漢字は常用漢字を使用。 ※著作権の関係で、3部・4部・5部は、出品票の裏に作品語句（コピー可）・出典名・作者名を明記。	**指定の課題語句（課題は別紙に記載）。**
書　体	1部は楷書、2部は楷書または行書、3部・4部・5部は自由。	1部は楷書、2部は楷書または行書、3部・4部・5部は自由。 （２部までは連綿不可）
署　名	1部（幼児）は**氏名（名だけも可）**、1部（小学校）と2部は**学年と氏名**を署名。 **※学年は、（例）小六、中三 とし、（例）六年、三年 としない。** 3部・4部・5部は作品に応じた**署名**。 **雅印のみは不可。** ただし、臨書作品は署名の後に**「臨」**と記載。	1部（幼児）は**氏名（名だけも可）**、1部（小学校）と2部は**学年と氏名**を学年・氏名欄に記入。 **※学年は別紙の指定課題に、記載のとおりに書いてください。** 3部・4部・5部は用紙枠内に作品に応じた**署名（〇〇書、**または、**〇〇かく）**。 **雅印のみは不可。**
出品点数	1人5点まで。	1人5点まで。 5部（一般の部）は、一課題につき5点、合計15点（3課題）まで出品可。
用　紙	**白色の半紙**（タテ約33cm、ヨコ約24cm）を**縦長で使用**。	**本展覧会指定の硬筆規定用紙を縦長で使用。**規定用紙以外の出品は審査されません。 規定用紙の申込は、郵送またはFAXで承ります（FAX：03-3216-5156）。 申込は別紙の申込書をご利用ください（1部150円、50枚綴り）。
用　具	毛筆用具を使用。 **古い墨液や水溶性墨液などは、表装した際に、文字がにじんだり消える場合がありますので、ご注意願います。**	1部は鉛筆のみ、2部は鉛筆またはペンを使用し、3部・4部・5部は自由。 **※フリクションインキ等、消せるインクの使用は不可。ペンは硬筆用に限る。**

出品手続き

毛筆の部・硬筆の部ともに以下の要領で出品してください。

	毛筆の部	硬筆の部
	1部・2部・3部は、1点につき500円 4部・5部は、1点につき1,000円	1部・2部・3部は、1点につき320円 4部・5部は、1点につき540円
出　品　料	**※振込依頼人名義は、代表責任者名義または団体名義。通信欄に登録番号・内訳を必ず明記。** **※賞品発送等に経費がかかりますので、出品料の合計金額が700円以下の場合でも、最低出品料は700円とします。** **※毛筆の部と硬筆の部の出品料合算は不可。** **※50点以上出品される場合には、1割の出品料割引（整理費）と受賞者名簿1部贈呈の特典があります。出品料合計から10%を差し引いた金額をお振込みください（毛筆の部と硬筆の部の出品数の合算不可）。**	
申込手順	① 出品票に必要事項を記入の上、出品する全作品右下に貼付してください。 ※1人で複数出品する場合、作品をひとまとめにして、出品票部分をクリップでとめてください。その際、出品票の作品番号は、同一作品番号とし、序列順に**1の1、1の2**のように**枝番号**を記入してください。 ※毛筆の部　3部・4部・5部については、出品票裏面に作品語句（コピー可）、出典名、作者名を明記してください。 ② **毛筆**の部は**白色**の出品目録に、**硬筆**の部は**水色**の出品目録に記入例に沿って必要事項を記入の上、出品料を計算してください（最低出品料や50点以上の割引にご注意ください）。 **※初めて出品する団体、また個人の方は、出品票と目録への登録番号の記入は不要です。** **※出品票と出品目録の入力フォーム（エクセル）を当財団ホームページ上で公開しておりますので、ダウンロードしてご使用いただくことも可能です。** https://www.nipponbudokan.or.jp/shodou/ ③ 同封の毛筆の部・硬筆の部郵便振替用紙にて令和4年6月14日（火）までに送金してください。なお、出品料は理由の如何を問わず返納いたしません。 料金不足が生じた場合は審査会までにお振込みください（手数料は申込者負担）。 振替用紙がお手元にない方は、郵便局に備え付けの振替用紙を使用し、ＡＴＭ等から下記口座にお振込みください。その際、**振替用紙の通信欄には、（ア）『高円宮杯毛筆の部』もしくは『高円宮杯硬筆の部』、（イ）入金内訳（例：小学校〇点 〇〇〇円、中学校〇点 〇〇〇円 合計〇〇〇〇円など）を必ず記入してください。また、依頼人氏名は、目録右下記入の責任者氏名と同一人でお願いします。** （送金先）口座番号：00110-6-358611　加入者名：公益財団法人日本武道館　書道展 ④ 郵便振替受領証（コピー可）を、出品目録右上に貼付してください。 ⑤ 出品票を貼付した**作品**と受領証を貼付した**出品目録**を日本武道館へ **令和4年6月14日（火）必着**でご送付ください。 **（送付先）〒102-8321　東京都千代田区北の丸公園2番3号** **公益財団法人　日本武道館　書道展事務局　宛** **※発送の際、封筒などの表に『第38回展公募作品在中』と明記してください。**	

第38回高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会
硬筆の部　指定課題

幼児

もり
たいこ

しめい

小一

おうえん
ありがとう

小一　しめい

小二

お月さまを
見にきたよ。

小二　氏　名

小三

よく晴れた空に
一羽の白いハトが
とんでいました。

小三　氏　名

小四

和紙で作られた
七夕かざりが風に
ゆられて美しい。

小四　氏　名

小五

伝統的な夏祭り
が見たくて、東北
を旅行しました。

小五　氏　名

小六（改行適宜）

天文台の特別公開に
行って、宇宙への興味が
さらに強くなった。

小六　氏　名

中一（楷・行書　改行適宜）

世の中にはたくさんよい
格言がある。人がそれらの
適用を誤っているだけだ。

中一　氏　名

ブレーズ・パスカルの言葉

中二（楷・行書　改行適宜）

シルクロードを通じて
伝わった美術品が、正倉院
に納められています。

中二　氏　名

中三（楷・行書　改行適宜）

牧野富太郎は、多くの
発見と命名で「日本の植物
学の父」と言われている。

中三　氏　名

高・大・一般
（書体自由・四行書き・配置自由）

まだ生れ来し世の中に
願ふもとめもなからまし
空にやさしき手をのべて
なにをか早やも慕ふらむ
※〇〇〇

島崎藤村「夏草」（暁の誕生）

※来＝來、慕＝慕

高・大・一般
（書体自由・字種変換可・配置自由）

声きけば暑さぞまさる蝉の羽（は）の
薄き衣は身に着たれども
※〇〇〇

和泉式部「和泉式部集」

※声＝聲、蝉＝蟬、薄＝薄

高・大・一般
（書体自由・行書き・改行適宜）

人間は一本の葦にすぎず
自然の中ではもっとも弱い
者である。だがそれは考え
る葦である。
※〇〇〇

ブレーズ・パスカル「パンセ」

※高・大・一般（３部・４部・５部）は用紙枠内に作品に応じた**署名（〇〇書、または、〇〇かく）。雅印のみは不可。**

キリトリセン

高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会　硬筆規定用紙申込書

※同封の郵便振替用紙、もしくは、ゆうちょ銀行（郵便局）に備え付けの振替用紙を使用して、ＡＴＭ等から下記口座に代金と送料をお振込いただき、本申込書を郵送または FAX（03-3216-5156）にて日本武道館書道展事務局までご送付ください。

※無地の振替用紙を使用の場合、通信欄には、**（ア）『高円宮杯硬筆用紙』、（イ）『入金内訳（例：硬筆用紙　@150×〇〇部＋送料〇〇〇円＝〇〇〇〇円）』、（ウ）登録番号を必ず記入。**

（送金先）口座番号：00110-6-358611　加入者名：公益財団法人日本武道館　書道展

※初めて出品される団体（または個人の方）は、登録番号の記入は不要。

申込日　令和　　年　　月　　日

登録番号 K・S　－	団体名	氏　名
住所 〒		TEL　（　　）

(1)　幼・小１、２年生用	@150円×　　部	＝　　円	規定用紙送料	
(2)　小３、４、５年生用	@150円×　　部	＝　　円	(イ)１部　280円	
(3)　小６、中学生用	@150円×　　部	＝　　円	(ロ)２部以上　500円	
(4)　高・大・一般用	@150円×　　部	＝　　円		総合計金額（①＋②）
合　計	@150円×　　部	＝①　　円	②　　円	円

◎各用紙とも１部につき50枚綴り。表記の金額は全て税込価格。
◎注文集中時はお時間をいただきますのでお早めにご注文ください。

※郵便振替受領証のコピーを貼付してください。
のりしろ